

DigiDelivery

DigiDelivery

安全なグローバル電子ファイル交換の新たなスタンダード

サーバー

Serv|GT

■ギガビット Ethernet

■500 GB 内蔵ドライブ

■ペンディング・デリバリー数: 無制限

■スタンダード・アカウント数: 無制限

Serv|LT

■ギガビット Ethernet

■80 GB 内蔵ドライブ

■ペンディング・デリバリー数: 20

■スタンダード・アカウント数: 1

た場合にも、DigiDelivery は接続を再確立した後、FTP のように最初から処理をやり直すのではなく、途中から転送を継続することができます。

レポート及び請求

DigiDelivery は包括的なレポート及び請求機能を持っており、全てのデリバリーを明確にチェックでき、クライアントへ請求するのも簡単です。標準的な Web ブラウザを使用して過去 180 日間に送受信したデリバリー全てを表示でき、また毎日 E-mail でレポートするように設定することも可能。デリバリーをクライアントやプロジェクト、アカウント、作業番号でトラッキングしたり、請求用にデリバリーにフラッグを立てたり、あらゆる属性でソートしたり、Microsoft Excel やその他のアカウント・ソフトウェアで使用できるようタブ区切りのレポートをエクスポートすることも可能です。

アカウントのセキュリティ

FTP サイトで多発する無許可の濫用を避けるべく、DigiDelivery には信頼できる“スタンダード”アカウントの所有者のみとファイル交換を行える“ゲスト”アカウントが用意されています。これにより、身元不詳者がシステムを悪用してファイルを流通させる心配無しに、世界中の誰とでもファイル交換を行えるのです。Serv|LT は 1 スタンダード・アカウントのみをサポートしているため、受け取るデリバリーは単一の E-mail アカウントへ送られてきます。Serv|GT のスタンダード・アカウント数は無制限のため、信頼できるユーザーそれぞれが、個々の E-mail アカウントでデリバリー通知を直接受信できます。

サーバー・to-サーバー・リレー機能

送信者と受信者の両方が DigiDelivery サーバーを所有する場合には、サーバー・to-サーバー・リレー機能によりデリバリーのプロセスをさらに加速できるため、締め切りを延ばしたり、折り返し時間を減らしたりすることが可能です。この機能を使用すると、送信者の DigiDelivery サーバーから受信者の DigiDelivery サーバーへ自動的にデリバリーが送信されるため、受信者がダウンロードを開始する必要も無くなります。例えば、明日の朝までに別のファシリティーへ納品するプロジェクトを前日の深夜に転送しておき、受信者がファシリティーへ到着した時点で素早くダウンロードする、ということが可能です。

システム必要環境

Pro Tools システムは必須ではありません。

DigiDelivery には特定のネットワーク必要環境が必要ですが、DigiDelivery システムの購入を検討される場合は、まず www.digidelivery.net にて詳細を御確認ください。

デリバリーの送受信は、Mac OS 9、Mac OS X、Windows XP、Windows 2000 ベースのワークステーションで実行できます。

DigiDelivery は RocketServer™ 及び RocketDelivery® テクノロジーをベースとしています。



メリット

- あらゆるサイズの電子ファイルを世界中の誰とでも交換可能
- E-mail 同様の簡単操作
- FTP より高速かつ安全で、高い信頼性
- 翌日配送サービスより低価格

特徴

- 専用 Ethernet サーバー・アプライアンスによりハイ・パフォーマンスを保証
- 128-bit 暗号化によるセキュリティ
- 自動 E-mail 通知及び 1-クリック・ダウンロード
- 確認及び請求の包括的レポート
- セットアップ・ウィザードによる簡単インストール
- Pro Tools セッションに全メディアを自動包含
- ニーズに合わせた 2 モデル
- 毎回の使用料や月額使用料、カスタマイズ不要

Digidesign® DigiDelivery™ ファイル交換システムは、インターネット経由で GB 単位のデジタル資産を簡単に交換できます。ファイルの送信は、デスクトップ上の DigiDelivery アイコンへドラッグして、各受信者の E-mail アドレスを入力するだけ。安全なリンクをクリックするだけでダウンロードの受信を実行でき、IP アドレスやユーザー名、パスワードの入力も不要です。全ての送信物は銀行や政府機関が使用するものと同じ強力な暗号化で保護されており、カスタムビルトされた専用ハードウェアが信頼性を保証します。DigiDelivery にはサービス費用が不要であり、自動レポート機能により顧客への請求も簡単です。クライアントや契約者には特別なハードウェアやネットワーク接続が必要ないため、世界中の誰とでもファイル交換が可能です。

新たなコラボレーションの概念

DigiDelivery には堅牢な 2 種類のネットワーク・アプライアンスが用意されており、事前設定の上で出荷されるため、インストール作業も簡単です。Digidesign Serv|LT™ サーバー・アプライアンスは小規模から中規模のファシリティーに適しており、最大 20 ペンディング・デリバリー（合計 80 GB まで）をストアできます。Digidesign Serv|GT™ アプライアンスは、より高速なデータ・スループットを提供し、デリバリーを無制限にストア可能なため（合計 500 GB まで）、ミスの許されない大規模なファシリティーにも最適です。

どちらの DigiDelivery システムでも以下のように、標準的なデリバリー・システムよりずっと多くのメリットが提供されます：

簡単な操作性

DigiDelivery は、操作の簡単さを犠牲とせず、他に並ぶもののないセキュリティを提供します。コンピューターの基本的な知識があれば、セットアップ・ウィザードを使用して DigiDelivery サーバーをコンフィギュレーション可能。シンプルなクライアント・ユーティリティにより、デリバリーの作成と送信のプロセスは、どんなサイズでも E-mail 送信と同様に簡単です。ファイルの送信は、DigiDelivery アイコン上へドラッグ & ドロップして、各受信者の E-mail アドレスを入力するだけです。

デリバリーがポストされると、各受信者へ即座に E-mail が自動送信されます。この E-mail にはデリバリーの詳細と送信者からのメッセージ、クライアントを必要とする場合のダウンロード・リンクが含まれ

ており、受信者は暗号化キーをクリックするだけでデリバリーを安全にダウンロード可能です（よりセキュリティを強化したい場合は、E-mail でなく口頭でキーを伝えることもできます）。ユーザー名やパスワード、IP アドレスは不要。受信者がデリバリーのダウンロードを完了すると、送信者に確認の E-mail が送られます。

DigiDelivery は、あらゆる種類のデジタル資産の転送に理想的な存在ですが、Digidesign Pro Tools® システムのユーザーには、さらなるアドバンテージが提供されます。Pro Tools セッション・ファイルをデリバリーへ追加すると、DigiDelivery は関連する全てのオーディオとビデオ、プラグイン設定ファイルを探し、それらをデリバリーに同梱します。ファイルを失う心配や、時間のかかる統合作業、ストレージを浪費するコピーも不要です。

また、DigiDelivery サーバーはセルフクリーニングを行います。全受信者がデリバリーの受信を完了すると、サーバーからデリバリーが自動的に削除されます。DigiDelivery を使用すれば、不要なファイルでディスクの空き容量が圧迫される心配もありません。

セキュリティ

あらゆる転送作業において、デジタル資産の保護が非常に重要です。DigiDelivery では、ポストされる前に全ファイルがクライアント上で暗号化され、セキュア・キーを所有する受信者のみがファイルのダウンロードと復号を行えます。そのため、サーバーが盗難された場合ですら、メディアは常に安全なのです。しかも FTP サイトとは異なり、送信者及び受信者は DigiDelivery のコンテンツを決して見られないため、間違ったファイルを受け取ったり、他のクライアントのプロジェクトを見たりする心配もありません。デジタル資産を受け取るために受信者がサーバー上にアカウントを所有する必要がないため、管理時間を節約でき、またログイン情報が不正に流通するリスクも減らせます。

スピードと信頼性

DigiDelivery は、最高の効率と安定性を保証する機能を搭載したデザインになっています。サーバーとクライアント間のデータ転送は、独自のコミュニケーション・プロトコルにより加速されます。DigiDelivery システムの所有者はファイルのアップロード及びダウンロードを LAN スピードで実行できるため、パブリック FTP サイトへポストしたり DVD を焼いたりするより、ずっと短い時間でワークステーションを解放します。ロスレス圧縮（オプション）により、交換するファイルのサイズは 50% にまで減らすことができるため、アップロード及びダウンロードの時間を短縮できる一方で、デリバリーはビット精度が保証されます。接続が切れ

最終頁へ続く

© 2005. Digidesign, DigiDelivery, Pro Tools, RocketDelivery, RocketServer, Serv|GT, Serv|LT は Avid Technology, Inc. 及びその関連会社、ディビジョンの商標または登録商標です。他の商標は各社が所有します。全ての機能及び仕様は予告無く変更される場合があります。

デジデザイン アビッド テクノロジー株式会社	〒 107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館ビル 4F	Tel 03.3505.7963 Fax 03.3505.3417 Email infojpp@digidesign.com	www.digidesign.com www.avid.co.jp
---------------------------	---	--	--------------------------------------

A division of **Avid**

A division of **Avid**

Email infojpp@digidesign.com | www.digidesign.com | Tel 03.3505.7963 | Fax 03.3505.3417

DIGIDELIVERYの動作概念

DigiDeliveryは、あらゆるサイズと種類の電子ファイルを、世界中の誰とでも交換可能とします。必要なのはDigiDeliveryサーバー・アプライアンス上のアカウントと、www.digidelivery.netからダウンロードできるシンプルなユーティリティ・ソフトウェアだけです。

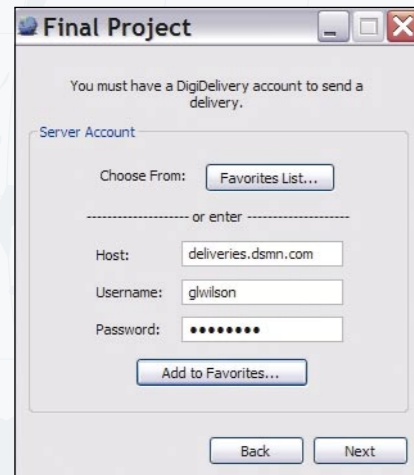
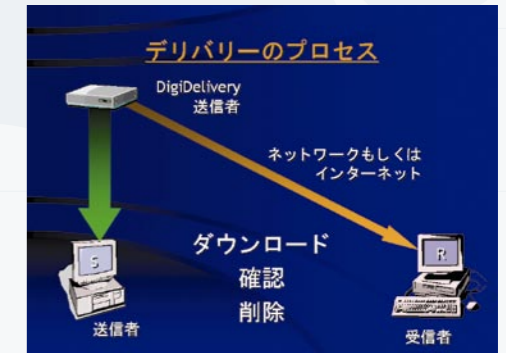
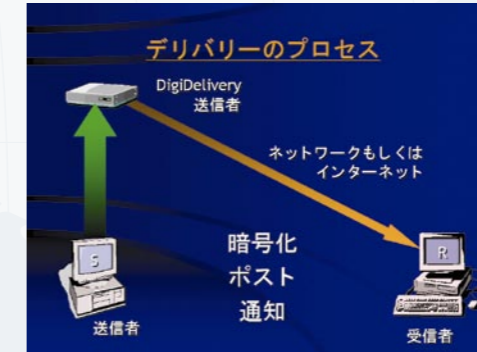
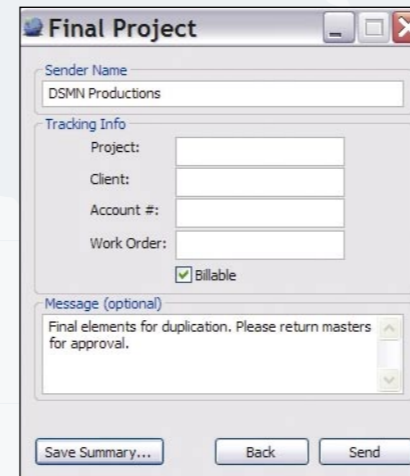
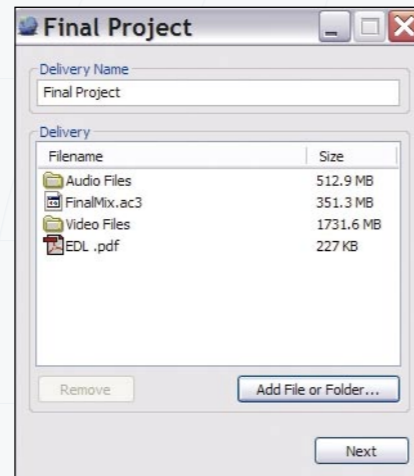
>1 DigiDeliveryを実行するには、送信者はまずDigiDeliveryサーバー上の自分のアカウントへログインします。このサーバーは送信者のものでも、受信者のものでも、完全な第三者のものでも構いません。DigiDeliveryは、他のデリバリー・システムとは異なり、送受信者の両方にマッチするハードウェアを用意したり、同一のネットワークを利用したりする必要はありません。送信者側がDigiDeliveryアプライアンス上にアカウントを持っているれば、誰とでもファイル交換が可能です。

>2 ログイン後、送信者はファイルをDigiDeliveryアイコン上、またはSENDウィザード上へドラッグ&ドロップして、最大100人の受信者のE-mailアドレスを入力します。

>3 送信者は受信者へのメッセージや、自動請求用のトラッキング情報を入力することも可能です。

>4 DigiDeliveryは必要なファイル全てを集め、完全なセキュリティを実現するため暗号化を行い、デリバリーをDigiDeliveryサーバーへポストします。サーバーが送信者のネットワークへ接続されている場合、デリバリーは最高20MB/秒でポストされます。デリバリーのポストが完了すると、各受信者へ即座にE-mailが送信されます。各E-mailには、その受信者だけがデリバリーをマウス1クリックだけでダウンロードできる、ユニークな暗号化キーが含まれています。IPアドレスやユーザー名、パスワードの入力は不要で、受信者が間違ったファイルを受け取る可能性もありません。

>5 各受信者がデリバリーをダウンロードすると、ファイルはデスクトップ上で確実に復号され、送信者にはデリバリー確認のE-mailが送られて、これは何が誰に、いつ送られたかの電子記録となります。全受信者がデリバリーのダウンロードを完了すると、そのファイルはサーバーから自動的に削除されるため、手作業によるディスク・マネージメントも過去のものとなります。



DigiDeliveryは誰でもマネージメントできるようにデザインされています。アカウントの作成やE-mailテンプレートの編集、クライアントへの請求の自動レポート生成などはシンプルなWebページで、自宅ですら作業できます。セットアップ・ウィザードや1-クリックのソフトウェア・アップデート、内蔵接続テストを利用できるため、ネットワークの学位も必要ありません。通常のコンピュータをインターネット・アクセス用に設定することができるなら、DigiDeliveryシステムのマネージメントに必要なスキル全ては身に付けていることになります。